

九州島周遊 旅のしおり “雲仙岳の七秘密シート”

雲仙岳は、空気が良く澄んでいれば、九州島の全県から眺望できます。2000年を超える九州島の歴史を見守ってきた雲仙岳。この九州島を周遊する際の旅のスパイスとして、雲仙岳の様々な表情を探してみませんか？

環境省九州地方環境事務所

雲仙岳の “七秘密”

①九州島の 海上ランド マークの山

三方を海に囲まれて高さ以上に目立ち、全県から見えます。古代より佐賀の吉野ヶ里や熊本で国作りの際の目印とされました。

②九州島の 守護神まつる山

雲仙岳の山岳信仰の中核であった温泉神社の祭神は、九州島の化身とされる神で、中世の元寇の際には日本軍を救ったとの伝説が残っています。

⑦九州島に 異文化の波 呼び寄せる山

渡海上の目印として、古代中国では“日本山”と呼ばれ、各時代に中国や南蛮の文化がいち早く到来しました。

⑥九州島の 産業革命 支えた山

産業革命時に全国一の出炭量を誇った三池炭鉱は、雲仙岳で放牧された島原馬が石炭搬出に活躍していました。

⑤九州島の 有明干潟を 守る山

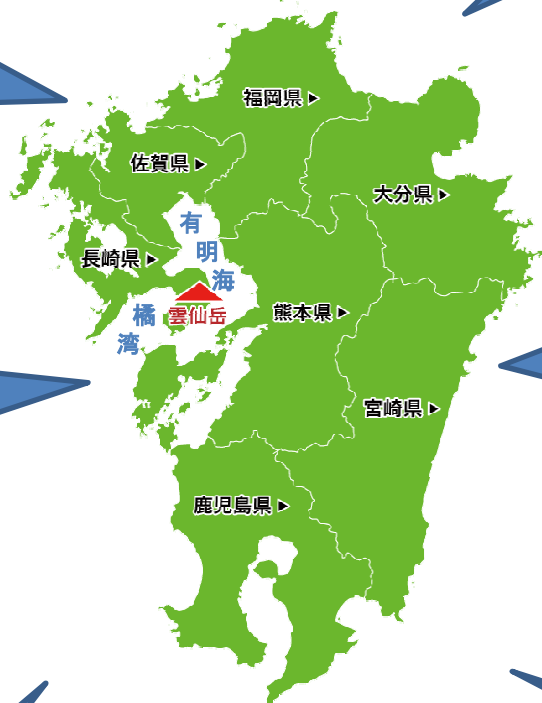
全国一の規模を誇る有明海の干潟の泥は、雲仙岳が有明海の水の出入口を狭めることで、保持されています。

有明海の漁業者が船の位置を把握したり、地域の方が天気を予想したりする際に役立っています。

③九州島で 対岸の校歌に 登場する山

有明海や橘湾で隔てられた対岸の長崎・佐賀・福岡・熊本の4県の小中学校の校歌に登場します。

④九州島の ライフ サポートの山



各方面から見た際の雲仙岳の形状一覧

北西面



瀬上 久男氏

北面



大坪 俊浩氏

北東面

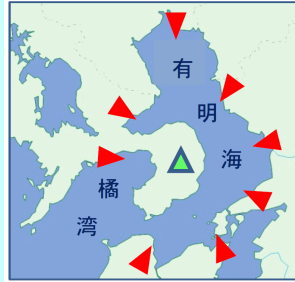


川副 秀氏

西面



一ノ瀬 昭豊氏



東面



鶴田 須美子氏

南西面



片山 研吾氏

南面

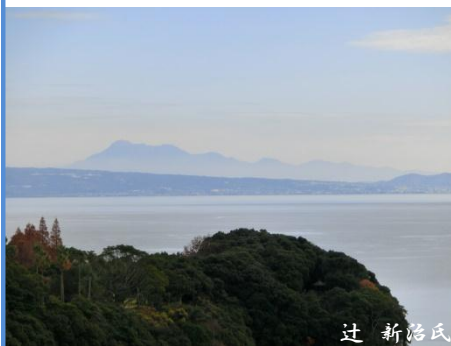


重野 貞一氏

南東面



野田 純一氏



辻 新浩氏

長崎県の佐世保西海橋

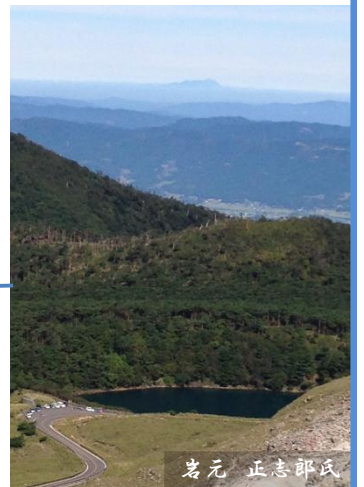


鹿児島県の長島



指原 孝浩氏

大分県のくじゅう連山



岩元 正志郎氏

宮崎県の霧島連山

旅行先で雲仙岳の姿を探してみましょう！

各地域からの見え方の詳細はウェブサイト雲仙岳百景で紹介しています。